

増加する凶悪な強盗犯罪から高齢者家族を守る!

高崎市住まいの防犯対策補助金

対象の防犯対策品を購入・設置した方に
購入費の一部を補助します!

対象者

本市に住民登録があり、その住所地に居住している市税を滞納していない満 70 歳以上の方(当該年度内に満 70 歳になる方も含む)

※同一世帯の申請は 1 回限り

※管理者及び管理組合など居住者以外からの申請はできません。

※法人や商店の事務所としてのみ使用している物件は対象外です。



補助額

対象経費の 2 分の 1 を助成(千円未満切捨て)

助成上限額 4 万円(複数品目の申請可能)

※設置の工事費も対象経費に含みます。



対象品目

防犯対策品名	説 明
家庭用防犯カメラ	敷地内の様子を映像で記録するカメラ
センサーライト	人などに反応して、自動的にライトで照らすもの
センサーアラーム	人や振動などに反応して、大きな音が鳴る装置
カメラ付きインターホン	訪問者の姿を屋内で確認しながら会話ができるもの
屋外設置用警報ベル	侵入者があった場合に屋内でスイッチを押すと屋外に大きな音で危険を知らせるもの
補助錠	窓枠に取り付けることで、開かなくなる補助的な鍵
防犯フィルム	窓ガラスに貼るとわれにくくなるフィルム

※購入前に定義・要件を必ず確認してください。

※単品でも複数品目の申請も可能です。家庭用防犯カメラ、カメラ付きインターホン、屋外設置用警報ベルは、それぞれ 1 世帯 1 箇所の助成になります。

申請期間

令和 7 年 4 月 1 日(火)～令和 8 年 3 月 31 日(火)

※令和 7 年 4 月 1 日(火)以降に購入された商品から補助対象。

注) 補助金は先着順となり、予算額に達した時点で受付を終了します。

申請方法

裏面の申請の流れをご覧ください

◎申請の流れ

①対象の防犯対策品を購入し、お店から下記の書類をもらってください。

- ・領収書(申請者氏名及び購入日、品名等明細が記載され、補助対象品目であることが確認できるもの)



防犯対策品を設置

②補助金交付申請書【様式第1号】、誓約書兼同意書、補助金請求書【様式第4号】、に必要事項を記載し下記の書類と一緒に防犯・青少年課、又は、各支所地域振興課へ提出してください。

(1) 領収書の原本

(申請者氏名及び購入日、品名等明細が記載され、補助対象品目であることが確認できるもの)

(2) 補助金振込先の通帳見開きの写し(申請者名義のもの)

(3) 申請者の住所、氏名及び生年月日が確認できる身分証の写し
(70歳以上の申請者を証明するものになります。)

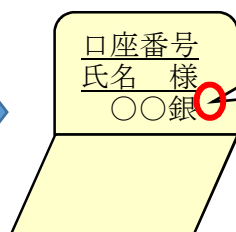
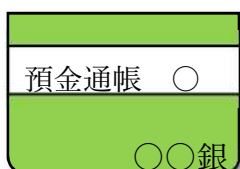
※領収書で防犯対策品の品名等明細が確認出来ない場合、購入品の保証書など品名・型番がわかるものの写しを必ずご提出ください。



③申請書類の審査後、交付決定通知発送。その後、補助金が振り込まれます。

申請の際の注意点

- ※ 令和7年4月1日より前に購入した防犯対策品は、補助の対象になりません。
- ※ 代理人が申請する場合は、委任状が必要になります
- ※ 今回申請する防犯対策品目の購入及び設置について、本市で実施する他の補助金と重複しての申請は出来ませんので注意してください。



通帳を1枚めくって、口座番号、名義人等が記載されている見開きをコピーしてください。

【問い合わせ先】
高崎市防犯・青少年課
TEL：027-321-1297

◎補助対象項目定義・要件一覧

	補助対象品目	定義・要件
1	家庭用防犯カメラ	【定義】 ・犯罪の抑止を目的として屋外に設置され、敷地内の様子を映像で確認できるカメラ 【要件】 次に掲げる要件を満たすものを助成対象とする。 ・設置場所が住宅の敷地内であること。 ・撮影範囲が住宅敷地内であり、近隣住民等のプライバシー保護に留意していること。 ※1 世帯 1 箇所の助成になります。
2	センサーライト	人など(赤外線や熱、光、振動、磁力等)に反応して、自動的に一定の時間ライトで照らすもの
3	センサーアラーム	人や振動など(赤外線や熱、光、磁力等)に反応して、大きな音が鳴るもの
4	カメラ付インターホン	屋外に固定して設置され、訪問者の姿を屋内で確認しながら会話できるもの ※建物新築時の取り付けについては助成の対象になりません。 ※1 世帯 1 箇所の助成になります。
5	屋外設置用警報ベル	侵入者などがあった場合に、屋内のスイッチを押すことで、屋外に大きな音で、周囲に緊急事態を知らせるもの。 ※1 世帯 1 箇所の助成になります。
6	補助錠	主錠の他に、防犯性を高める目的で、玄関ドア、窓枠などに取り付けることで開かなくなる補助的なかぎ
7	防犯フィルム	犯罪の防止を目的として、窓ガラスに貼るとわれにくくなるフィルム

（宛先）高崎市長

世帯員の70歳以上の方での申請をお願いします。

住 所 高崎市 高松町35番地1

フリガナ タカサキ タロウ

申請者 氏 名 高 崎 太 郎

電話番号 〇〇〇―▲▲▲―××××

生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

購入設置した防犯対策品にチェック

高崎市住まいの防犯対策補助金交付申請書

高崎市住まいの防犯対策補助金交付要綱第5条の規定により、次の通り関係書類を添えて申請します。また、申請にあたり市が

防犯対策品名	☒ 家庭用防犯カメラ ☐ センサーライト ☒ センサーアラーム ☐ カメラ付きインターホン ☐ 屋外設置用警報ベル ☐ 補助錠 ☐ 防犯フィルム
購入年月日	令和 年 月 日
補助対象経費① ※領収書等に記載の金額	¥ 円

令和7年4月1日以降の日付

上の太枠の中のみご記入ください。

領収書に記載の金額
複数の場合は合計金額

以下については記入不要

金 の 額	補助対象の購入に要した経費 (消費税を含む)	② 円	→	円
		②が40,000円以上なら、③は40,000円 ②が40,000円未満なら、③は1,000円未満を切り捨てた額		
添付書類	☐ 領収書の原本(申請者氏名及び購入日、品名等明細が記載され、補助対象品目であることが確認できるもの) ☐ 振込先口座及び口座名義が確認できる書類(通帳の見開きの写し) ☐ 申請者の住所、氏名、生年月日が確認できる身分証の写し			

※市役所確認欄

收受欄				
令和	年	月	日	第 号

記載例

様式第4号（第7条関係）

（宛先）高崎市長

補助金請求書の日付は空欄で
提出ください

年	月	日
---	---	---

補助金申請者と同じになります。

住 所 高崎市高松町35-1
氏 名 高 崎 太 郎
電話番号 〇〇〇-□□□-▲▲▲▲

補助金請求書

高崎市住まいの防犯対策補助金を、下記のとおり請求します。

記

金額は空欄で提出ください。

1 補助金請求額

金

--	--

, 0 0 0 円

2 補助金振込先

金融機関名	○×銀行							
支 店 名	高 崎							本店・ <u>支店</u> 出張所
口 座 番 号 ※右詰めで記入ください。	当座・ <u>普通</u>	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ	タカサキ タロウ							
氏 名	高崎 太郎							

※口座名義人は、申請者と同一人としてください。

補助金の振込口座をご記入ください。
口座名義は申請者と同一になります。

検収

--

誓約書兼同意書

下記の内容をご確認いただき、申請書(第1号様式)及び請求書(第4号様式)と併せてご提出ください。(チェック欄にチェックマークを記入してください。)

ご確認の上、チェックをお願いします。
チェック漏れに注意してください。

誓約・同意事項	チェック欄
購入した防犯対策品は申請者が使用し、転売・譲渡等を目的としておりません。	
補助対象の防犯対策品設置によりトラブル等が発生した場合には、自己の責任において解決いたします。	
高崎市から、報告・調査の求めがあった場合は、これに応じます。	
防犯対策品の購入及び設置について他の補助金の申請をしておりません。	
以前に同一世帯で、本補助金の申請をしておりません。	
本補助金を活用し購入した防犯対策品は、継続的に使用します。	
補助金交付後、補助金要件を満たしていないこと、虚偽の申請その他不正な手段により補助金の交付を受けたことが判明し、交付決定が取り消された場合は、指示に従い速やかに補助金を返還します。	
【以下、家庭用防犯カメラの場合】	家庭用防犯カメラ申請の方は、以下のチェックをお願いします。
設置場所は、申請者自身の住宅等の敷地内です。	
撮影範囲は申請者自身の敷地内であり、近隣住民等のプライバシー保護に留意しております。	

令和 〇年 〇月 〇日

申請者ご本人の記載をお願いします。

申請者氏名 (自署)

高崎 太郎